



人の助け合いを

感じてほしい

刈屋 翔磨 かりや しょうま

任期 令和4年7月～令和7年6月

活動内容 畑わさびを主に、林業、漁業、狩猟業

出身地 岩手県岩泉町

転出元 神奈川県



岩泉町



## REPORT

### 日本一の畑わさび産地を次世代に

#### 1 自然を楽しむ。人の助け合いに感謝

令和4年7月に地域おこし協力隊として岩泉町に着任した刈屋翔磨さんは、神奈川県の海上自衛隊として勤務していました。

ふとしたことから「日本一の畑わさび産地」が、産地継承の問題を抱えていることを知り、そういった中で協力隊の募集があったことから応募しました。岩手県は、父の実家が宮古市であることから興味を持っていました。

畑わさび栽培は、自然の影響で思うようにいかないことが多いですが、近所の人に助けをもらうことが多い農村生活に、驚きと感謝、そして楽しみを見つけることが多いです。

#### 2 農・林・漁 “三刀流の活躍”

岩泉町の畑わさびは町の支援体制がしっかりしていることから、協力隊任期中に丁寧な技術指導を受けることができました。

現在は、畑わさびを主に、「特殊伐採（林業）」や「うにの畜養（漁業）」等にも関わるほか、狩猟業なども行っています。



近所の先輩農家と協力して作業



多方面の活躍



【画像：刈屋さん提供】